

北海道総合教育大綱

(平成30年4月施行)

「その先の道を切り拓く北海道人」

- ・北海道に思いを寄せる
- ・社会で自立し共に支え合う
- ・未来を切り拓く

学校教育目標

- ◇ 積極的に真理の追求をする生徒
- ◇ 厳しく正しい生活をする生徒
- ◇ 強い身体と心を鍛える生徒

苫小牧市教育大綱

(平成31年4月施行)

「未来の社会をつくるひとづくり」

- ・一人一人のニーズに応じた確かな学力をはぐくむ教育活動の充実
- ・豊かな人間性と健康な体の育成
- ・学校・家庭・地域社会が連携した信頼される学校づくりの推進
- ・家庭、地域で子どもを育てる環境づくりの推進
- ・郷土の良さを生かした潤いのある生涯学習の推進

【基本方針】

「生徒像（15歳の子ども像）」を育む教育活動を展開するために、次の3点を基本方針とする。

(1) 学校力を高める

キーワード

- 「教師力・組織力の向上」
- 「学び続ける学校」

(2) 生徒の夢を育む

キーワード

- 「諦めきれない目標」
- 「挑戦」

(3) 地域とともにある学校である

キーワード

- 「公開」
- 「連携」
- 「資源の活用」

今年度の重点

- (1) 確かな学力の保証と「学ぶ意志」の育成→生徒の視点に立った授業改善、KKT
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成→道徳、保健体育、部活動
- (3) 信頼される学校づくり→発信と評価（家庭・地域の声）

＝経営の重点＝

- ①教育課程～「学習指導要領を教室に届ける」教育課程の実現【検証サイクルの確立】
- ②組織運営～組織として進むべきベクトルの共有化【協働】
- ③学年・学級経営～認め合う環境づくりを核とした「自己肯定感」の向上【認め合い・やりがい】
- ④研修活動～日常実践に直結する校内研修の充実【課題・まとめ・振り返りのスタンダード化】
- ⑤教育環境の整備～教室環境のユニバーサルデザイン化【すっきり・わかりやすく】
- ⑥家庭・地域との連携～信頼を育む地域とともにある学校づくり【公開と評価】
- ⑦危機管理～未然防止・初期対応を軸とした危機管理体制の確立【安全・安心の保証】
- ⑧職場環境の整備～教員の時間外勤務の削減等に向けた実効性ある取組【意識改革】

＝指導の重点＝

- ①学習指導～単元を見通した授業展開と「学ぶ意志」の育成【生徒の視点に立った授業改善】
- ②生徒指導～自己指導能力を育成する積極的な生徒指導の推進【良さの発見】
- ③道徳教育～豊かな心の涵養を目指す道徳教育の充実【道徳の時間におけるテーマ発問の工夫】
- ④特別活動～自己実現を図ろうとする態度の育成(集団活動を通して)【ねらいの明確化】
- ⑤総合的な学習の時間～課題解決できる「生きる力」の育成【キャリア・パスポートの有効活用】
- ⑥進路指導～自己実現につながる生き方指導と個に応じた進路指導の充実【個への支援の強化】
- ⑦健康安全指導～生命尊重と体力の向上【危険回避能力の向上】
- ⑧特別支援教育～個々の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実【支援体制の機能強化】

【目指す生徒像・学校像・教師像】

～目指す生徒像～

(15歳の子ども像)

- 自己肯定感をもった「社会と向き合える生徒」

＝生徒像育成のための視点＝

- ①主体的に勉強する
- ②人とかかわりを大切にする
- ③自主的に運動に取り組む
- ④社会の変化に向き合える
- ⑤将来の(人生)の目標をもつ

～目指す学校像～

- 組織として進むべきベクトルを共有した「学び続ける学校」

～目指す教師像～

- 豊かな人間性をもった「学び続ける教師」

15歳の子ども像 ～ 自己肯定感をもった「社会と向き合える生徒」  
キーワード；「自分史上最高」昨日の自分より一歩前進！

◆ 具体的取組事項 ◆

※以下の赤字の部分が変更・追加点

1 確かな学力を保証、「学ぶ意志」の育成  
(重点①④⑤①③⑤③)

生徒の視点に立った授業改善

- ・「課題」「まとめ」「振り返り」の確実な設定
- ・「どのように学ぶか」を重視した深い学びの実現

★授業アンケート「授業の課題とまとめがわかる」の回答3, 5以上(8割・8年)

主体的に取り組む家庭学習の充実

- ・家庭学習の手引きの作成・改善
- ・家庭学習の成果を発揮できる場の工夫

★授業アンケート「毎日1時間以上家庭学習をしている」の回答70%以上(1学期末)→80%以上(2学期末)【1・2年生】

学習環境の整備

- ・課題を踏まえたKKT問題の作成とその蓄積
- ・「学ぶ意志」の育成につながる補充的な学習の充実

★KKT問題の小テスト・定期テストへの出題【国・社・数・理・英】

個のニーズに応じた特別支援教育

- ・教科指導に自立活動を組み込んだ授業の推進
- ・特別支援教育支援員及び特別支援相談員の活用

★特別支援学級の研究授業の実施 ★特別支援教育支援員の校内支援委員会への参加

2 豊かな心と健やかな体の育成  
(重点①③⑦①②③④⑤⑥⑦)

いじめ・不登校の未然防止

- ・笑顔を作るスマイルプロジェクト「いじめ問題子どもサミット」の効果的な活用
- ・個に寄り添った生き方指導の充実～「良さの発見」

★生徒アンケート「いじめはしない・させない」の回答95(70%)以上

道徳的実践力の強化

- ・道徳の時間における「テーマ発問」の工夫
- ・学校行事(生徒交流会・旅行的行事)の効果的な活用

★生徒アンケート「仲間と協力し、仲良く生活している」の回答93%以上

体力及び運動能力の向上

- ・新体力テストの調査結果の効果的な活用
- ・保健体育科の授業改善、及び生徒交流会等の有効活用

★新体力テスト「反復横とび」全国平均以上、「長座体前屈」を全道平均以上

自己肯定感の向上

- ・生徒の自主的な活動(生徒会活動・学級活動・部活動)の推進
- ・「認め合い」「やりがい」を生む意図的な活動の推進
- ・生徒に寄り添った相談体制等の強化

★生徒アンケート「自分には良いところがある」の回答80%以上、「先生方は自分の良いところを認めてくれる」の回答95%以上

※数値目標は「当てはまる」「だいたい当てはまる」の回答率。( )内の数値(2桁)は「当てはまる」の回答率。

3 信頼される学校づくり

(重点②③④⑥②③⑤)

学校力の向上(学び続ける学校)

- ・人材育成(キャリアステージに応じたマネジメント力)
- ・教師力(資質・能力)の向上
- ・組織力(校務部・学年)の強化

家庭・地域との連携

- ・「発信」と「評価」の充実
- ・学校関係者会議の工夫(学校評議員の増員)
- ・人的・物的資源の活用【継続】
- ・PTA組織の見直しと役員会の機能化

近隣学校との連携

- ・学校教育力向上エリア会議の機能化
- ・3校交流会の開催(泉野小・澄川小)
- ・中学校間の横の連携